

「モーセの召命」

1

「さあ、行くがよい。このわたしがあなたの口と共にあって、あなたが語るべきことを教えよう。」 出エジプト記4章12節

2014/06/22

アブラムの召命と移住 創世記12:1～4, 12:7

- 主はアブラムに言われた。「あなたは生まれ故郷／父の家を離れて／**わたしが示す地に行きなさい**。わたしはあなたを大いなる国民にし／あなたを祝福し、あなたの名を高める／祝福の源となるように。あなたを祝福する人をわたしは祝福し／あなたを呪う者をわたしは呪う。地上の氏族はすべて／あなたによって祝福に入る。」アブラムは、主の言葉に従って旅立った。ロトも共に行った。アブラムは、ハランを出発したとき七十五歳であった。
- … 主はアブラムに現れて、言われた。「あなたの子孫にこの土地を与える。」アブラムは、彼に現れた主のために、そこに祭壇を築いた。



「アブラハムは神を信じた。それが、彼の義と認められた」

ローマ 4:3

モーセ

4



エジプトでのイスラエル人

- 〈それから長い年月がたち、エジプト王は死んだ。その間イスラエルの人々は労働のゆえにうめき、叫んだ。労働のゆえに助けを求める彼らの叫び声は神に届いた。神はその嘆きを聞き、アブラハム、イサク、ヤコブとの契約を思い起こされた。神はイスラエルの人々を顧み、御心に留められた。〉〈出エジプト記 2:23～2:25〉
- 神はイスラエル人の叫びを聞いておられ、族長たちに与えられた契約を思い起こされた
- イスラエルをエジプトから約束の地カナンへ導く

神の山ホレブ(シナイ山)

6

- 〈わたしはあなたの父の神である。アブラハムの神、イサクの神、ヤコブの神である。〉〈3:6〉
- 〈わたしはある。わたしはあるという者だ。〉〈3:14〉
- 〈わたしは主である。〉〈6:2〉
- 〈今、行きなさい。わたしはあなたをファラオのもとに遣わす。わが民イスラエルの人々をエジプトから連れ出すのだ。〉〈3:10〉
 - モーセ ⇒ 〈わたしは何者でしょう。〉〈3:11〉
- 〈わたしは必ずあなたと共にいる…わたしがあなたを遣わす…〉〈3:12〉

神の山ホレブ(シナイ山)

7



「信用してくれない…」

- 神・〈彼らはあなたの言葉に従うであろう。〉〈3:18〉
- モーセ・〈「主がお前などに現れるはずがない」と言って、信用せず、わたしの言うことを聞かないでしょう〉〈4:1〉
 - 40年前には、神が自分を再びエジプトに遣わしてくださることを期待していた
 - 王の怒りを恐れずに立ち去った
- 〈信仰によって、モーセは王の怒りを恐れず、エジプトを立ち去りました。目に見えない方を見ているようにして、耐え忍んでいたからです。〉〈ヘブライ11:27〉
 - 今では妻子がおり身軽に行動できない。
 - 体力も気力も衰えてきている。以前の熱心さが冷めてしまった

「しるし」

9

- 「しるし」:「奇蹟」:「不思議な業」
 - 三つの言葉は同様の意味で、しばしば一緒に用いられています
 - 人間の理解を超える驚くべきことです
 - 神の力とその支配を示す“**救いの御業に伴うもの**”を意味しています

神のしるし

10

第一

- ・ 杖⇔蛇 蛇はエジプトでは礼拝の対象
- ・ イスラエルの神がエジプトの王より強力である

第二

- ・ 重い皮膚病→奴隸状態にあるイスラエル人
- ・ 奴隸状態から、自由な民として解放される

第三

- ・ ナイル川の水を血に変える
- ・ “豊作をもたらす神聖な川” を神が打たれる

神のしるし

11

第一

- ・ 杖⇔蛇 蛇はエジプトでは礼拝の対象
- ・ イプシテルの神がエジプトの王といふ強力である

～世界でも一岩国だけに生息している～
岩国のシロヘビ

第二

- ・ エル人
- ・ される

第三

- ・ ナイル川の水を血に変える
- ・ “豊作をもたらす神聖な川” を神が打たれる

神のしる

12



る

第一

・ 杖⇔蛇 蛇はエジプト

・ イプシタリの神がエジ

～世界でも一岩国だけに生息している～

岩国のシロヘビ



第二

・

・

第三

・ ナイル川の水を血に変える

・ “豊作をもたらす神聖な川” を神が打たれる

モーセの再度の拒否

13

- <ああ、主よ。わたしはもともと弁が立つ方ではありません。あなたが僕にお言葉をかけてくださった今でもやはりそうです。全くわたしは口が重く、舌の重い者なのです。><4:10>
 - 「口が重く、舌が重い」 ⇒ 自分が力強く上手に話せない
 - 私たちも司会や、賛美、証し、簡単なメッセージを頼まれると、“上手に出来ない”からと言って断ろうとする……
 - 神は、経験不足のような人に大きな使命を与えられることがある
- <さあ、行くがよい。このわたしがあなたの口と共にあって、あなたが語るべきことを教えよう。><4:12>

聖霊の証し

14

- イエス様の約束
 - 雄弁でなくても、力強く上手に話せなくても大丈夫
 - 証しをする時には、聖霊が助けてくださる
- 〈会堂や役人、権力者のところに連れて行かれたときは、何をどう言い訳しようか、何を言おうかなどと心配してはならない。言うべきことは、聖霊がそのときに教えてくださる。〉〈ルカ12:11－12〉

【裏山杉伐採】

16



神の提案

17

- 〈ああ主よ。どうぞ、だれかほかの人を見つけてお遣わしてください。〉〈4:13〉
 - モーセは、自分一人で召命を受け入れることを拒み続けた
- 〈主はついに、モーセに向かって怒りを発して言われた。「あなたにはレビ人アロンという兄弟がいるではないか。わたしは彼が雄弁なことを知っている。…わたしはあなたの口と共にあり、また彼の口と共にあって、あなたたちのなすべきことを教えよう。」〉〈4:14～15〉
 - アロンはモーセと同じように、敬虔な両親のもとで宗教教育を受けて育った

役 割

モーセが神の言葉を聞く

モーセは神の代わりとなり、その神の言葉をアロンに語る



兄アロンはモーセの言葉を民に語る

アロンはモーセの口の代わりとなり、モーセに仕える



〈あなたはこの杖を手にとって、しるしを行うがよい〉

モーセへの神の命令

杖は**神の権威**を代表している

私たちに対する言葉

19

〈神を愛する者たち、つまり、御計画に従って召された者たちには、万事が益となるように共に働くということを、わたしたちは知っています。〉 ローマ 8:28

- 私たちも神の前に自分の弱さを打明けてもよい
 - 先ず小さな一歩を踏み出しましょう
 - イエス様が共に歩いてくださる
- 神様の呼びかけに答えて立ち上がる
 - その信仰を祝福してくださる
 - 自分の持てる力以上のものを発揮させてくださる
- 天国の命の書：「**〇〇は神を信じた。それが、彼の義と認められた**」と皆さんの名前が書き留められている